

こんにちは

会社訪問記

お客様のニーズにお応えし、
迅速かつ丁寧に廃棄物処理を行います。

第一環境株式会社

(愛知県小牧市)

小牧市内の住宅地に位置し、目の前には小学校が見えるほのほのとした雰囲気につつまれた閑静な環境にある第一環境株式会社にお伺いし、堂園社長にお話をさせていただきました。

——小牧市を拠点に事業を行われているということですが。

堂園社長 (以下堂園に略)
『小牧市一般廃棄物処理の許可をいただいてから、もう20年以上になりますが、それ以来小牧市を拠点に仕事をさせていただいています。許可自体は、産業廃棄物処理業が



堂園社長

愛知県、岐阜県、三重県、名古屋市、岐阜市、一般廃棄物が小牧市の他に名古屋市、岩倉市、大口町、そして小牧市から可燃物と発泡スチロールのリサイクル車の管理運営の二つを委託業務として行っています。』

——産業廃棄物と一般廃棄物ではどちらを取扱う割合が多いでしょうか。

堂園『当社の場合は、圧倒的に一般廃棄物が多いですね。産業廃棄物の割合は全体の1割程度でしょうか。取扱い品目としては、廃プラが多く、その次に建設廃材の順になります。』

——先程いわれた発泡スチロールのリサイクル車のことを、少しお聞かせいただけませんか。

堂園『最初に申し上げたように、小牧市からの委託業務で行っているもので、発泡スチロールを溶解固形する中間処理施設を搭載した小牧市所有の車両の運営管理を当社でしています。この車両の特長は、発泡スチロールを収集したその場で溶解し、皿状に固形化することができる点にあります。3m程の発泡スチロールが、20kg程の嵩に減量されるのですから、廃棄物の減量化推進にはもってこいの



社名/第一環境株式会社 所在地/愛知県小牧市大字久保一色字金六前
3458番地の1
代表者/堂園久男 創業/昭和44年 従業員/40名
TEL/0568(72)2300 事業所/本社、名古屋営業所
営業種別/収集運搬 取扱い品目/汚泥、廃プラスチック類、動植物性残さ、
ゴムくず、金属くず、ガラスく及び陶磁器くず、建設廃材

車両です。車載中間処理施設から出されるその固形物を、市の清掃事務所へ届けると市サイドでリサイクルに回すシステムになっています。なんでも、ハンガーの原料として活用されているとか。この車両には、市民の皆さんに収集車に親しみを持っていただくために、リサイクルの大切さをアピールする言葉が書かれており、この車両の行く所には少なからずの市民が集まり、時には作業の見学をされていくこともあります。当社独自のリサイクル対策としては、例えば廃プラの中に鉄くずなどの金属くずが混入していた場合には、必ず分別してリサイクルできるものは回せるよう心がけ、少しでも減量化に貢献できるようにがんばっています。』

——産業廃棄物はもちろんですが、廃棄物処理に対する一般市民の方々の認識は高まってきたと思いますか。

堂園『私たち処理業者が何十年もがんばって業を営んできた努力が、少しづつ理解されてきていると思います。当社では少しでも廃棄物処理の大切さ、リサイクル知識を一般市民の方々におわかりいただけるよう独自にチラシなどを作成し、配布してまわる啓蒙活動を行ったりもしています。』

——今後の展望をお聞かせください。

堂園『リサイクルできるものを、可能な限りリサイクルしていくことです。』



社内